

## せんぼく

2013.12

第31号

- 第八回仙北市社会福祉大会  
平成二十五年度  
秋田県社会福祉大会受賞者
- 中央共同募金会会長表彰受賞者
- 先達集落の皆様にお見舞  
仙北市社会福祉協議会
- 役員、評議員改選
- 第八回仙北市ボランティアまつり
- 燐々せんぼくコーナー
- 社協いきいきだより
- にこにこ保育園より  
ひのきない保育園より
- 角館寿楽荘から
- 人事異動
- 心配ごと相談日程 ほか

8 7 6 5 4 3 2



豪風関へ花束を贈呈



励ましの言葉に笑顔あふれる皆さん

# かくのだて 桜苑 豪風関が来苑しました

十月一日、桜苑に「郷土力士の豪風関が来苑」という素晴らしいプレゼントを頂きました。

大きな体に時折ユーモアを交え、土俵とは一味違う姿で会場の皆様を喜ばせてくださいました。当日は、入所者の皆様をはじめ、「ご家族様、寿楽荘の入所者様、社協関係者、両施設の職員、そして偶然面会に来られた方々など、賑々しく日常では味わうことの出来ない楽しい時間をすごしました。

約束の時間過ぎても、写真撮影、色紙のサインなど快く引き受けくださいり、心も大きいと感じました。豪風関の帰られた後の皆様は、興奮冷めやらず幸福感で満ち溢れておりました。





# 第8回仙北市ボランティアまつり

第8回仙北市ボランティアまつりが、10月5日角館交流センターで開催されました。

ボランティアまつりは、住民の皆さんとの交流を通してボランティア活動の理解を深め、振興をはかることを目的として開催されました。当日は約300人程の来場者があり、「きら48」による介護寸劇、ボランティアによるアトラクションや各コーナーを楽しみました。

## ステージ発表



角館高校飾山ばやし同好会のみなさん



オープニング 稲穂太鼓のみなさん



### バザーコーナー

手作りの工芸品、漬物や駄菓子が並びました



### 子どもコーナー

紙芝居、読み語りなど子ども達が楽しめるコーナーの風景



### 食堂コーナー

ボランティア手作りのあたたかいうどんとそばが販売されました



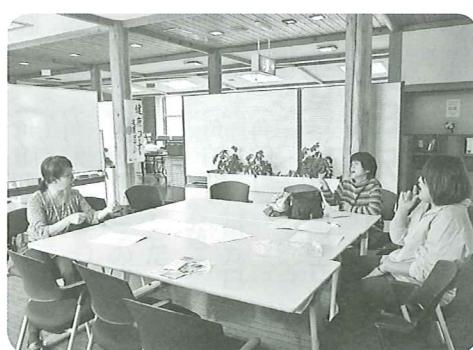
### ボランティア活動紹介コーナー

地域のボランティア団体やNPO活動の様子が紹介されました



### 足裏マッサージコーナー

足裏マッサージの出前講座の様子



### 手話コーナー

手話をつかってのあいさつなどが紹介されました



# さんさん ボランティア情報 燐々せんぼくコーナー

## 福祉の日(芽)

### 「宿ひだまり会」(世代間交流)が発足!(生保内)

「宿」はかつて交通の要所でした。旧街道を町名も宿北と宿南と分かれて守ってきた土地柄です。町内会は別箇でも住民同士仲良く、祭典の際には一緒に「梵天上げ」などを行っている地域です。

「宿ひだまり会」は、「ほっこりあたたかいひだまりに集まる」という意味合いを持ちます。

「若い人・中堅・お年寄りの区別なく、一緒に交流することができれば嬉しい」と、世話人代表の三浦欣栄さんが語っていました。

世話人十三名で六月頃から相談、準備を進め十月七日に三十六名の参加者のもと、めでたく交流会が発足しました。

大世帯の宿北、宿南地域、今後はスポーツ交流・老人福祉活動やボランティア活動の講座の開催・・・などを通じ、地域の安心・安全を目指していくたいと考えているようです。「ほっこらと温かい」会の発展をお祈りします。



防災の講話。熱心に聞き入っていました



昔語りの様子

この会の歴史は古く、昭和二十年代後半に逆のぼります。現在、会のメンバーは百人ですが、発足当時は一千名ほどいたそうです。時の流れは厳しいものです。

現在、多方面にわたって活動していますが、リサイクルに協力、演芸発表会(チャリティ)、敬老会、踊り指導(北浦音頭・西木音頭)、共同募金運動、百キロマラソン・ツーデーマーチの支援、さらに国道美化でフラワーロード(マリーゴールド)の植栽などにも頑張っています。

赤倉羊子会長は、会のモットーの「明るく、助け合う、住みよい環境を目標の地域づくり」に努力したい。また、婦人会員の減少と高齢化が、大きな課題としてのしかかっているので「共通理解を深めながら、進めていきたい」として、この地域はすごく協力的で、ありがたいとともに、一番の望みは、「若い会員が増えてくれること」ということでした。

どこの地域にも共通することと思いますが、地域おこしのためにも、若い会員集まってと願っています!

ボランティアまつりでも頑張ってましたよ!

## 地域ボランティア活動紹介コーナーです

### 西木地域連合婦人団体連絡協議会



100キロマラソン風景



北浦音頭指導

# 社協 いきいきだより



年、おひとりで暮らしている高齢者の皆さんを対象に、角館南高校での交流会を開催しています。

今年も七十六名の方がご参加下さいました。今回角館高校と角館南高校の統合を控えていることや、大曲養護学校せんばく分教室の開設の事もあり、養護学校の生徒の皆さんと角館高校飾山唯子同好会の皆さんも加わり、大変な盛り上がりを見せました。



養護学校の生徒さんによる「曲養太鼓」



南高の生徒さんからプレゼントが手渡されました



南高インターラクト部  
郷土芸能の披露

## 角館地域ひとり暮らし高齢者の集い

## 角館支所

### 地域交流事業の展開 元気いっぱい「ふれあいサロン」

九月二十七日門屋地区の方々を対象に地域交流事業「ふれあいサロン」を開催しました。初めに社協の事業を紹介し、次に講師に鈴木悦子先生をお招きし、童謡や歌謡曲に合わせたりズム体操を行いました。先生の軽妙なお話しを聞いたり、途中で喫茶の時間を設けて、楽しい一時を過ごしていただきました。

地域を広げることで久しぶりの再会や、初めてお会いする方ともお話をすることができます。皆さんにとても楽しくいただきました。みんなで声かけをし、少しでも多く楽しむ機会にふれていただきましたが、健康やいきがいづくりにつながることを感じました。市の施設などを活用させていただき地域交流事業を展開していくますので皆さんお気軽にご参加お願いいたします。



体を動かしながら自然と会話も弾みます

## 炊き出しの様子



傾聴ボランティア

先達地区で八月九日に発生した大雨による土石流災害で、大勢の方が田沢湖総合開発センターに避難しました。そこで災害発生の翌日には田沢湖赤十字奉仕団の役員が集まり、日赤秋田県支部の職員とともに炊き出しを行いました。十一～十二日にかけては、避難した方たちの不安が少しでも軽減できるようになると民生委員・仙北市ボランティア連絡協議会が傾聴ボランティア活動を行います。三ヶ月が経ち、避難所が閉鎖した現在も不安だという声を聞きます。要望があればこれからもボランティア活動を行っていきたいと思います。

## 土石流災害で避難された皆さんへ ボランティア

## 田沢湖支所

# ひのきない保育園

園児が地域のおばあちゃん達を訪問  
「まつばこみつとサロン」で交流会を楽しみました

にこにこ笑顔で出発進行！

線路の上を走ったよ（阿仁合駅基地）

「ひのきない保育園年長・ほしくみは、十月十日、内陸線基地体験に行ってきました。前日作った「てるてる坊主」のお蔭で、当日は晴天に恵まれ、往復三時間の内陸線の旅を存分に楽しむことができました。阿仁合駅の基地では、一人ずつ切符を切ってもらつて基地へ。運転席に座って操縦したり、自転車で線路を走つたりと、普段味わうことのできない体験を沢山させていただきました。これを機に、地元に欠かすことのできない内陸線にますます親しんでいってくれることを願っています。

## 内陸線鉄道基地見学に行つてきました



十月十八日、松葉地区のおばあちゃん達と一緒に歌をうたつたり、昔遊び（かるた、けん玉、お手玉、ぱつた、ビー玉など）でふれあいました。子ども達は、はじめての遊びに大喜び。おばあちゃん達もあたたかいみなぎりで自分の孫をかわいがるように接してくれました。子ども達はまた一緒に遊びたいと次回を楽しみにしています。

色とりどりのかかるた  
誰が一番早く見つけられるかな？



みんなで一緒に  
『体操えび・かにピックス♪』  
をしました

# ひのきない保育園



▲「大黒舞」見事でした  
(角館南高校インター  
アクト部)



▶「重さ当てゲーム」  
柿・梨・栗・・・  
本当は食べたかったです

# 角館寿樂莊から

一年で一番楽しいイベントです

## 待ちに待つてた『家族交流会』

十月二十日、寿樂莊で家族交流会が行われました。朝から小雨が降る中、多数のご家族に参加をいただきました。

第一部は、角館南高校インター アクト部の皆さんによる郷土芸能、第二部は、秋の味覚を使った「重さ当てゲーム」で盛り上がりしました。重さをピタリと当たった男性は、「息子が頑張った。栗を足したら丁度よくなつた。またやってみたい。」と話していました。

来年は、新しい寿樂莊で、またお会いできる」とを職員一同楽しみにしています。

## 目赤奉仕団より

8月27日、仙北市赤十字奉仕団連絡協議会では秋田赤十字病院へ研修に行ってきました。病院ボランティアについての内容や心得などのお話を後、救命救急センター長の藤田医師より説明を受けながらドクターヘリを見学させていただきました。ヘリ内部は機器が配備されている関係上かなり狭く、救命処置をしながらのフライトは大変とのことでした。



ドクターヘリを見学

## 赤い羽根共同募金運動

10月1日より赤い羽根共同募金がスタートし、多くの皆さまのご協力をいただきありがとうございました。なお仙北市で開催された種苗交換会において街頭募金が行われ、県内外から訪れた皆様方からあたたかい善意をいただきました。



秋田県種苗交換会 街頭募金 10/31～11/5

## 心配ごと相談日程

地域や日常生活で抱える心配ごとに相談員が適切な助言を行い、相談内容によっては関係機関への連絡をとるなど、心配ごとの解決の手助けをいたします。

### ● 日 程

地区	月	12月	1月	2月	3月
角館地区	角館支所	午後1時～4時			
	12月12日(木)	1月9日(木)	2月13日(木)	3月13日(木)	
	12月26日(木)	1月23日(木)	2月27日(木)	3月27日(木)	
田沢湖地区	神代地区(神代出張所)	午後1時～4時			
	12月11日(水)	1月8日(水)	2月12日(水)	3月12日(水)	
	生保内地区(総合開発センター)	午後1時～4時			
	12月18日(水)	1月15日(水)	2月19日(水)	3月19日(水)	
西木地区	紙風船館	西木支所	西木公民館	紙風船館	
	午前10時～正午まで				
	12月16日(月)	1月15日(水)	2月17日(月)	3月17日(月)	

仙北市社協では、平成二十五年十月一日付で、次のとおり職員の異動が行われました。

## ○人事異動○

採用	●ひのきない保育園 主任保育士《正職員》	佐藤哉子 (にここに保育園より)
●田沢湖支所 ケアマネステーション 介護支援専門員《正職員》	角館寿楽荘 看護師《契約職員》 (田町デイサービスセンターより)	戸澤ゆみ子
佐藤和子		

## お詫びと訂正

社会福祉せんぼく第30号(2013.7発行)のボランティア情報欄々せんぼくコーナー福の目(芽)の「菌田かたるべ会」の紹介の中で、一部誤りがありました。

仙北市芸能老人クラブは、加藤武尚さんや他のメンバーが立ち上げに尽力され、菌田かたるべ会の加藤委員長は顧問ということでしたので、ここにお詫び申し上げ訂正させていただきます。